学校番号	１００９

令和３年度　農業科

教科	農業	科目	草花	単位数	２単位	年次	２，３年次
使用教科書	草花（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

草花の栽培について、座学と実習を通して基礎的な技術・知識を学ぶ科目です。草花の活用により心を豊かにし、和ませる素材としてつねに存在し重要な役割を果たしています。草花の栽培を通して、景観や環境美化、都市花壇など考え目的にあった草花の知識・技術を身につけ積極的に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

・草花及び環境についての興味・関心を高める。
・草花に関する基礎的な知識と技術を習得する。
・科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、各分野で活用する能力と態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	草花を活用した活動に興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取り組むとともに、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けている。	草花を活用した活動に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断するとともに科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身に付けている。	草花を活用した活動に関する基礎的な技術を身に付け、草花を活用した活動に関するプロジェクトを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	草花を活用した活動に関する基礎的な知識を身に付け、草花を活用した活動の特性とその重要性を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 自己評価	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 定期考査、実技テストの結果 自己評価	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	生活と草花の利用 栽培の基礎	○草花の種類 生活と草花の利用 ○繁殖と育種 栽培の実際 課題設定と夏草花の栽培計画 ○地域への植栽、管理実習と販売	○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○	○ ○ 	a:草花の学び方、栽培について、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:草花の学び方、栽培について、課題を見出し、その解決をめざして、思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:草花の学び方、栽培について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:草花の学び方、栽培について理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 定期考査
2	草花の特性と栽培技術	○繁殖と育種 草花の生育や形態 生育と環境要因 切花、鉢物栽培 課題設定と栽培計画 ○秋冬の課題設定と栽培計画 栽培の実際 ○地域への植栽、管理実習と販売	○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○	○ ○ 	a:草花の栽培について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:草花の栽培について、課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:草花の栽培について基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:草花の栽培について理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 定期考査
3	草花の栽培と活用	○園芸デザイン フラワーアレンジトの基本とバリエーション コンテナガーデン 装飾の実際 ○地域への植栽、管理実習と販売	○ ○	○ 	○ ○	○ 	a:園芸デザインについて、関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:園芸デザインについて、課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:草花の活用について基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:草花について理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。